

News Release

【報道関係各位】

2011年5月17日

セント・ジュード・メディカル株式会社

セント・ジュード・メディカルの人工心臓機械弁 植込み実績が200万症例に到達

～セント・ジュード・メディカル社製人工心臓機械弁の歴史～

セント・ジュード・メディカル株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:ウィリアム・フィリップス)は、セント・ジュード・メディカル(米国)(以下同社)の人工心臓機械弁が、現在までに200万人以上の患者様の治療に使用されたことを発表しました。機械弁に関するこの重大な成果は、心臓外科に対する同社のコミットメントを示すものと言えます。

同社は、30年以上にわたり、世界基準の性能と耐久性を備えた機械弁を患者様に提供してきました。現在、同社の機械弁による治療を受けた、もしくは受けている患者様は200万人を超え、同社は、機械弁の成功を支えた世界各地の多数の有力な医師や医療機関とともにこの重要な成果を記念し、誇りとしています。

「日本国内では年間13,000人以上の方が人工弁置換術を受けられており、その数は年々増える傾向にあります。ご高齢で体格の小さな患者さんへの人工弁の植え込みは特に慎重を要します。セント・ジュード・メディカルの機械弁は、このような厳しい状況下においても自信を持って植え込みができる最も信頼できる人工弁の一つです。」と榊原記念病院心臓血管外科主任部長、高梨秀一郎先生は述べています。

心臓弁技術のパイオニアカンパニーとして、同社は、疾患や損傷のある心臓弁や、正常に機能しない心臓弁を持つ患者様のために置換技術を継続して追究しています。同社は、機械弁に市場をリードする優れた専門的な技術を応用していますが、その技術を用いて新しい人工心臓生体弁も開発しました(本邦未導入です)。

「セント・ジュード・メディカル社は、長年にわたり、世界中の医師や医療機関との密接な協力を通じて、当社のすぐれた機械弁を開発してきました。今回の大きな成果は、単なる数字上の記録ではなく、当社の機械弁に対して医師の皆様が信頼と信用を寄せていただいていることと理解しています。私たちは生体弁に関する新しい技術開発を進めながら、機械弁で培った実績を継続させるだけでなく、臨床的に証明された人工弁技術を必要としている患者様のための治療技術を開発していきます。」とセント・ジュード・メディカル社カーディオバスキュラー事業部プレジデント、フランク・J・キャラハンは述べています。

同社の人工心臓弁製品には、市場をリードする機械弁、弁輪形成リング、生体弁が含まれます。

セント・ジュード・メディカル(米国)について

セント・ジュード・メディカル(米国)は世界中の心臓病、神経系および慢性疼痛の患者様の治療に当たる医療従事者の方々が優れたコントロールを手にすることができるよう、医療技術とサービスを開発しています。セント・ジュード・メディカルはリスクを可能な限り軽減すること、そして全ての患者様の治療の成功に貢献することを通じて、医療の発展に全力で取り組みます。セント・ジュード・メディカルは、米国ミネソタ州セントポールに本社を置き、「カーディアック・リズム・マネジメント」、「心房細動」、「心臓血管」、および「ニューロ・モジュレーション(神経系)」の4つの分野に注力しています。セント・ジュード・メディカルの詳細については <http://www.sjm.com> をご覧ください。

将来の見通しに関する記述

このプレスリリースには、1995年私的証券訴訟改革法の意味する、リスクや不確実性等の将来に関する記述が含まれる場合があります。このような将来の見通しに関する記述には、潜在的な臨床的成功、見込まれる当局の承認や将来の製品発売、予測される収入、利益、収益、市場シェア等、セント・ジュード・メディカル（米国、以下SJM Inc.）の期待、計画および見通しが含まれます。SJM Inc.による記述は、経営陣の最新の予測に基づいたものであり、実際の結果が将来に関する記述に記載された内容とは大きく異なるような特定のリスクや不確実性に影響されることがあります。これらのリスクや不確実性には、SJM Inc.の支配の及ばない市場の状況やその他の要因のほか、2011年1月1日に終了した四半期に関する同社の10-Q四半期報告書の「リスク要因および注意書き」の項に記載されたもの等、SECへのSJM Inc.の報告書に記載されたリスク要因やその他の注意書きが含まれます。SJM Inc.は、これらの記述を更新する意図はなく、またいかなる状況においてもそのような更新を特定の者に対して提供する義務を負うものではありません。

【本件に関する報道関係者のお問合せ先】

セント・ジュード・メディカル株式会社

PR マネージャー

山田 秀之

TEL 03-6255-5707 FAX 03-6255-5701